



つなかり



「南予管内愛護班活動等リーダー研修会」

11月12日(土)に内子町東自治センターで、「南予管内愛護班活動等リーダー研修会」(愛媛県愛護班連絡協議会と愛媛県教育委員会の共催)が開催されました。

「愛護班」は、昭和37年に愛媛県で結成された、子どもたちの幸せを願い、様々な青少年健全育成活動を行う地域の大人の組織です。「我が子 人の子 隔てなく」をモットーに半世紀以上にわたり、子どもの見守り活動や体験活動、環境整備活動などに取り組んでいます。

今年度のリーダー研修会は、宇和島市の中越福重さんを講師に迎え、“身の回りのモノが、楽しいモノに大変身!”と題し、身近な材料を使っておもちゃを作り、みんなで遊びました。



ペットボトル空気砲の作り方を軽快に説明する講師の中越さん。



マグネットに貝殻やビーズの飾りをつけているよ。どれにしようかな～。



ペットボトルごまの動きはおもしろいよ。まっすぐ進んだり、くるくる回ったり…



大人気の割り箸鉄砲
ねらって、ねらって～…
…。 命中! 上手!!



作ったおもちゃで遊んでいるよ。子どもも大人もみんながおおはしゃぎ!

じしゃくのかざりを作るのが、どれをのせようか迷ったけど、いろいろのせて、かわいいじしゃくができてよかったです。(子ども)

初めて参加しましたが、大人でもとても楽しくおもちゃ作りができました。家でも簡単に作れそうなので、子どもたちと一緒に作ってみたいです。(保護者)

身近な物でいろいろなものが作れて楽しかったです。平日にもこのような会を開催して、指導者が増えればよいと思いました。(市町担当者)

研修で作成したおもちゃの「作り方」は、「各種資料及びリンク」からダウンロードできます。愛護班活動やものづくり体験など、必要に応じてご活用ください。